

科目名	精神看護学演習ⅡA Psychiatric and Mental Health Nursing Seminar Ⅱ A		担当教員 (研究室番号)	犬飼さゆり (401) 木戸芳史 (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	犬飼 : sayuri.inukai@mcn.ac.jp				
履修年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目	選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
										遠隔授業	否
科目目的	本科目は、精神的な困難を抱えた人の精神状態及び生活の評価に必要な技法を理解し、看護実践及び教育に必要とされる対象を包括的に評価する能力を修得することを目的とする。また、精神科臨床で用いられる薬物療法や心理社会的療法、その他の治療技法について最新の知見及び実践を学習し、臨床看護における介入のあり方について考察することも目的とする。										
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追究していきける研究能力を身につけている。									
	関連するDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。									
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 精神看護における患者-看護師関係の理論を理解し、説明することができる。 2) 精神看護におけるコミュニケーション技法を理解し、説明することができる。 3) 包括的アセスメントに基づいて看護計画を立案し、看護実践の基本となる援助技法を検討することができる。 4) 精神的困難を抱えた人に対して用いられる薬物療法及び副作用を理解し、説明することができる。 5) 精神的困難を抱えた人にとっての服薬に対する感情と服薬支援の方法を理解し、説明することができる。 6) 精神的困難を抱えた人に対して用いられる心理社会的療法を理解し、説明することができる。 										
成績評価方法 (基準)	①講義に対する事前準備及びプレゼンテーション (50%) ②講義におけるディスカッションへの参加 (50%)										
教科書	特に指定しない										
参考書等	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルステータスイグザミネーション1. 精神看護出版 (2017) ・ストール精神薬理学エッセンシャルズ 神経科学的基礎と応用 第4版 ・精神科治療薬の考え方と使い方 第3版 「ストール精神薬理学エッセンシャルズ」 準拠 ・支持的精神療法入門. 医学書院 (2015) その他、随時紹介する										
受講者へのメッセージ	本科目の内容は、精神科領域における看護実践及び看護教育に必要な理論や知識、技法を再確認し、より深く理解することです。これまでの皆さんの臨床実践において馴染みが深いものですが、本科目にて不足している知識を行い、整理や統合を行うことで他者にも説明できるようになってください。										
備考											
回	学習項目			学習内容				担当 教員	授業 方法		
1回	患者-看護師関係①			・演習目標(目的)、演習日程、演習課題を確認する。 ・ペプロウ対人関係モデル、患者-看護師関係の理論を学習する。				犬飼 木戸	講義		
2回	患者-看護師関係②			・ペプロウ対人関係モデル、患者-看護師関係の理論を臨床場面において活用する方法について学習する。また、履修生や教員の臨床での経験(事例)をもとに、モデルを用いて対象者にどのように対応するのか、ロールプレイ等を用いて学習する。				犬飼 木戸	演習		
3回	コミュニケーション技法①			・患者-看護師関係を築くための基本的なコミュニケーション技法(視線、位置、トーンと速度、質問と応答、沈黙等)について学習する。				犬飼 木戸	講義		
4回	コミュニケーション技法②			・履修生や教員の臨床での経験(事例)をもとにした模擬事例に対して、学習したコミュニケーション技法をどのように用いて対応するのか、履修生や教員とのロールプレイ等を用いて学習する。				犬飼 木戸	演習		
5回	模擬事例に対するコミュニケーション演習			・模擬事例(本人・家族)に対する包括的アセスメントに基づき、本科目で学習した技法を用いたロールプレイを履修生及び教員で行う。				犬飼 木戸	演習		
6回	プロセスレコード			・ペプロウ、オーランド、ウィーデンバック等によるプロセスレコードの目的及び基礎的知識、臨床における活用方法について学習する。				犬飼 木戸	演習		
7回	生命倫理・医療倫理に関する理論			・ピーチャムとテルドレス等、生命倫理や医療倫理に関する様々な理論について学習する。				犬飼 木戸	講義		
8回	精神の健康状態の査定①			・Mental Status Examination: (MSE)とMental Health Assessment (MHA)を用いた精神状態の査定について、基礎的な知識を学習する。				犬飼 木戸	講義		
9回	精神の健康状態の査定②			・Mental Status Examination: (MSE)とMental Health Assessment (MHA)を用いた精神状態の査定について、臨床実践の実際について学習する。				犬飼 木戸	演習		
10回	精神科薬物療法 ①抗精神病薬			・抗精神病薬の作用・副作用機序、実際の処方や課題について文献検討を行い、事例を用いて学習する。				犬飼 木戸	演習		
11回	精神科薬物療法 ②抗うつ薬、抗不安薬			・抗うつ薬、抗不安薬の作用・副作用機序、実際の処方や課題について文献検討を行い、事例を用いて学習する。				犬飼 木戸	演習		
12回	精神科薬物療法 ③睡眠薬、その他			・睡眠薬、その他向精神薬の作用・副作用機序、実際の処方や課題について文献検討を行い、事例を用いて学習する。				犬飼 木戸	演習		
13回	精神科薬物療法 ④精神科領域における服薬支援			・コンプライアンス・アドヒアランス・コンコーダンスの概念、服薬支援方法や課題に関する基礎的知識を学習する。				犬飼 木戸	演習		
14回	精神療法(支持的精神療法)①			・支持的精神療法の理論的背景及び基本的知識について学習する。				犬飼 木戸	講義		
15回	精神療法(支持的精神療法)②			・支持的精神療法の臨床場面での実際について学習する。				犬飼 木戸	演習		